

シンポジウム：能登半島地震を振り返る

—地震に強い街づくりをめざして—

日時：2008年1月16日（水） 午後1時30分～5時

場所：金沢大学サテライトプラザ 大会議室（3階）

共催：金沢大学，北陸道路研究会

プログラム：

1：30～1：40 開会の挨拶

金沢大学大学院自然科学研究科環境計画講座 北浦 勝

1：40～1：55 地震動および門前町周辺の地盤・宅地災害

金沢大学大学院自然科学研究科環境計画講座 池本敏和

1：55～2：10 落石災害について

金沢大学大学院自然科学研究科環境創成講座 榎谷 浩

2：10～2：25 地震時の能登自動車道盛土崩壊メカニズムと対策方法の検討

金沢大学大学院自然科学研究科環境創成講座 松本樹典

2：25～2：40 能登有料道路の橋梁の被災状況と耐震補強工事

金沢大学大学院自然科学研究科環境創成講座 鳥居和之

2：40～2：55 災害廃棄物の大量発生とその処分

金沢大学大学院自然科学研究科環境計画講座 池本良子

2：55～3：05 休憩

3：05～3：20 医療施設の構造被害が医療機能に及ぼす影響

金沢大学大学院自然科学研究科環境計画講座 宮島昌克，島崎 剛

3：20～3：35 地震発生直後における救急搬送・救急医療の実態と幹線道路被害が及ぼす影響
評価について

金沢大学大学院自然科学研究科環境計画講座 高山純一

3：35～3：50 輪島市，穴水町を対象とした建物悉皆調査

金沢大学大学院自然科学研究科環境計画講座 村田 品

3：50～4：05 震災復興まちづくり支援計画 —輪島市鳳至地区における課題と提案—

金沢大学大学院自然科学研究科環境計画講座 川上光彦，生駒奉文，蓮實祐樹，宮脇達也

4：05～4：15 休憩

4：15～5：00 パネルディスカッション：地震に強い街づくりをめざして

コーディネーター：北浦 勝

パネリスト：発表者全員